

ファッションをデザイン！

ファッションをデザイン！着せ替えをつくろう！

今回の課題では、ファッションデザインをしてキャラクターの着せ替えをつくります。身近にある服の種類について知り、いろいろな服をデザインしていきます。

その服を着る時間（時期）や場所、場面に適した服装の選び方、服装のシルエットや着方についても学びながらキャラクターにぴったりの衣装を描きましょう。

【今月の課題】

- STEP1 ファッションの役割を知ろう！
- STEP2 衣装の種類を知ろう！
- STEP3 衣装のアイデアを考えてみよう！
- STEP4 着せ替え用の衣装を描いてみよう！



完成した着せ替えを活用して遊んでみよう

着せかえのイラストは、ツメをつけて厚紙にプリントして実際に着せかえができるように作っていきます。
印刷をしない人はファッションカタログ風のコーディネートイラストをつくってみましょう。

着せ替え



コーディネートイラスト



STEP1 ファッションの役割を知ろう！

ファッションには好きなものを好きなときに着るだけではなく、さまざまな役割があり、その中の一つにTPOという考え方があります。

TPOとは、Time（時間・季節）、Place（場所）、Occasion（場面・目的）の頭文字を取った言葉で、いつ・どこで・どのような目的で服を着るのかを考えてふさわしい服装を選ぶという考え方です。

TPO を考えずに服を選んだ場合

運動・スポーツ



ランニングに厚手のセーターを着ると暑く疲れやすいです。

汚れやシワが目立つ服で参加すると、礼儀に欠けていて、失礼な服装です。

運動にワンピースを着ると、動きにくく、ケガの原因になることもあります。

フォーマルな場



派手すぎる服で出席すると、場にそぐわず浮いてしまいます。

ターゲットとペルソナのちがいを意識しよう

ファッションデザイナーが服をデザインするときには、どのような場面で着られる服なのかを考えるだけでなく、誰が着る服なのかということも意識します。

服を着る人として想定した人物像をターゲットや、ペルソナといいます。

大まかな範囲を指したターゲットよりも、より具体的に人物像を想定したものがペルソナです。

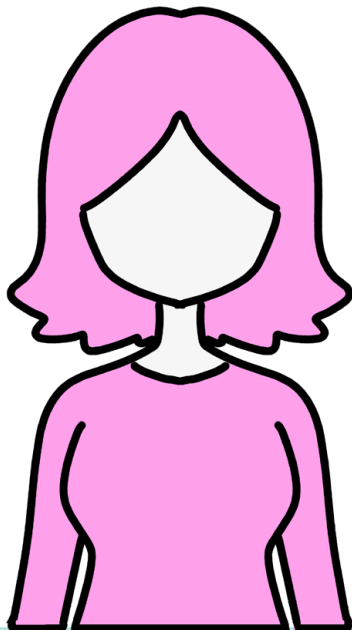
ペルソナを設定することで、より明確にイメージしながら服のデザインを考えることができます。

例えばアクティブに活動する人に向けた服であれば動きやすさや機能性が重視され、落ち着いたふんいきを好む人に向けた服であれば色や形もそれに合わせてデザインされます。

ターゲット

- ①20代
- ②女性

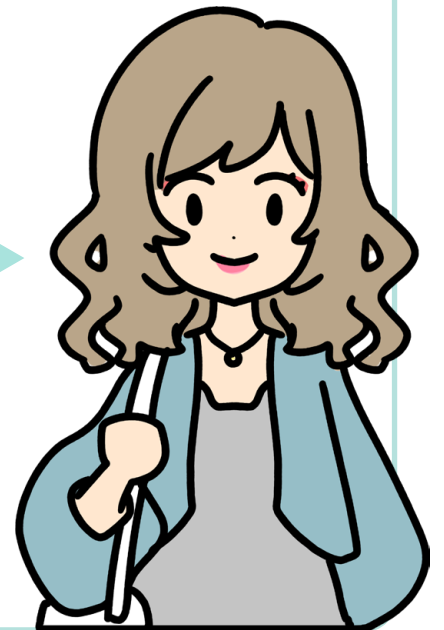
おおまかな
人物像



ペルソナ

- ①20代女性
- ②オフィス勤務
- ③SNSのファッションタグ好き
- ④年収350万円
- ⑤休日は外出派
- ⑥友だちが多く、よく遊ぶ

よりハッキリ
とした人物像



色が与える印象をデザインに取り入れよう

色には、人の気持ちや見た目の印象を変える力があるため、デザインするときには形や素材だけでなく色も印象や効果についても考えることが大切です。

どのような場面で、どのような人が着る服なのかを考えながら色を選ぶことが重要になります。

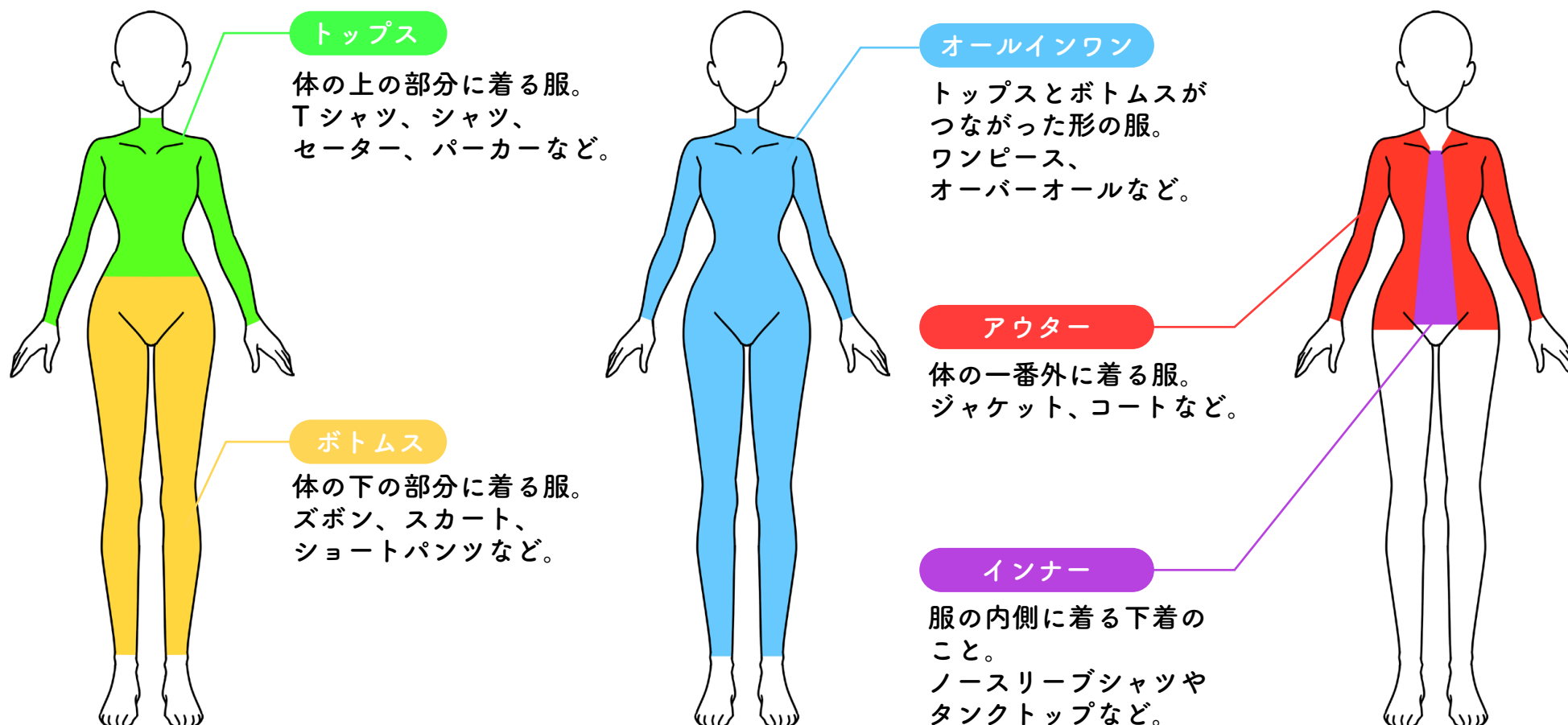
色がもたらす印象の例

	愛情深い、温和でやさしい
	情熱的、アクティブ、怒り、愛情
	親しみやすい、陽気、元気、楽しい
	落ち着き
	明るい、陽気、個性的
	安らぎ、穏やか、くつろぎ、生命力

	神秘的、高貴、優雅、不安
	静か、知的、誠実、協調性
	純粹、清楚
	落ち着き、安定
	神秘、威厳、自信、威圧感

STEP2 衣装の種類を知ろう！

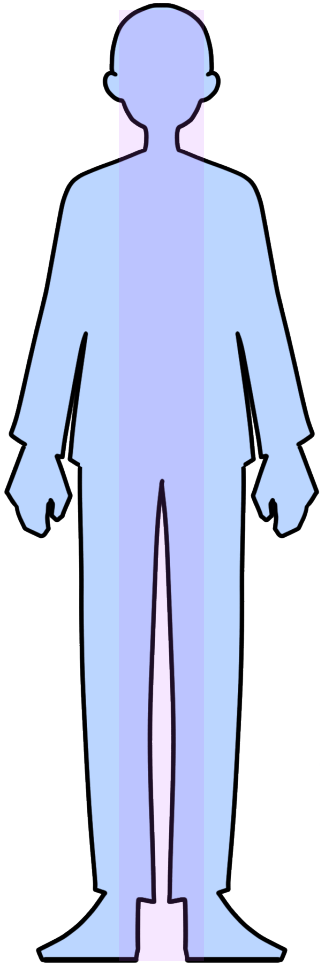
服は着用する体の部分に合わせて種類が存在し、大きく分けてトップス、ボトムス、アウター、オールインワンなどがあります。これらを組み合わせることですさまざまなコーディネートが生まれます。さらに、バッグや帽子、靴、アクセサリなどの小物もファッションを構成する重要な要素です。



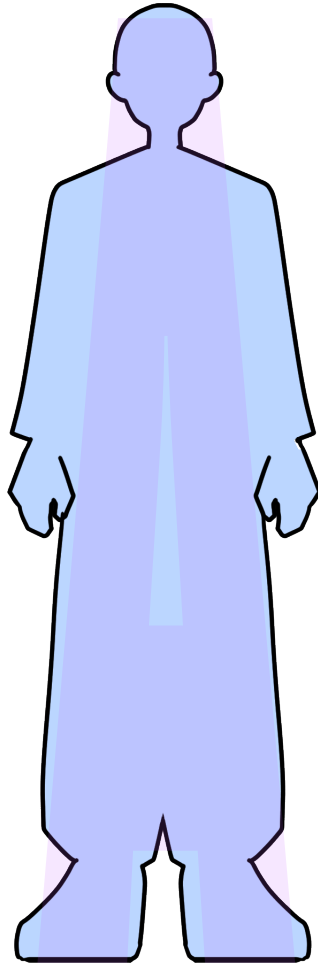
コーディネート全体のシルエットを意識しよう

服の印象は形によって大きく変わります。服の全体的な形のことをシルエットと呼びます。シルエットはファッションのスタイルを決める重要な要素で、代表的なシルエットには名前がついています。

Iライン
シルエット



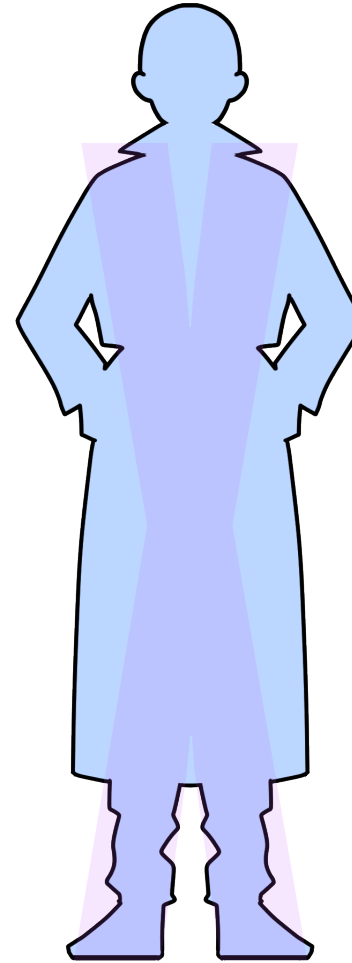
Aライン
シルエット



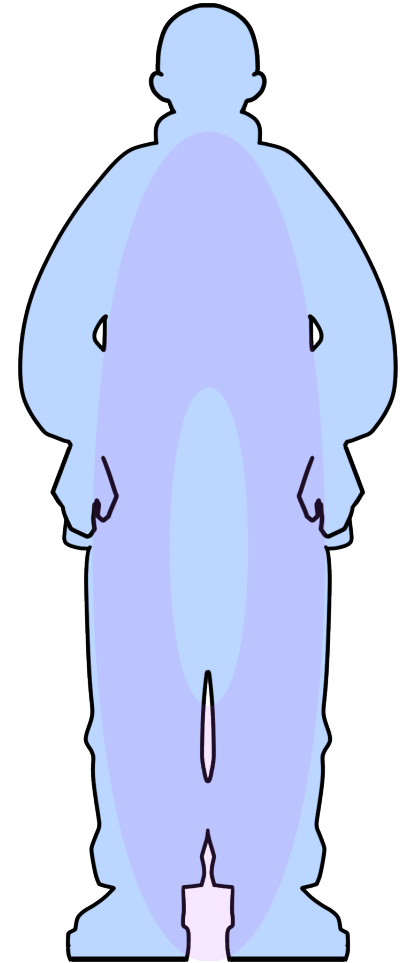
Yライン
シルエット



Xライン
シルエット



Oライン
シルエット



服を構成するディテールについて知ろう①

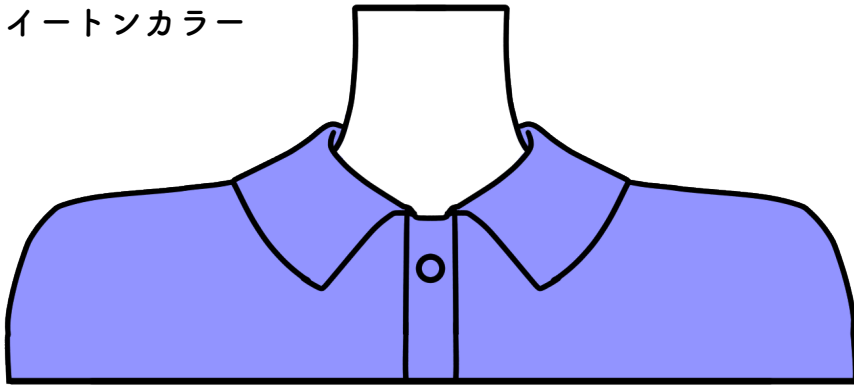
服の印象は、細かい部分のデザインによっても変化します。

えりの形、そでの形、ポケット、ボタン、装飾などの細かな部分をディテールと呼びます。

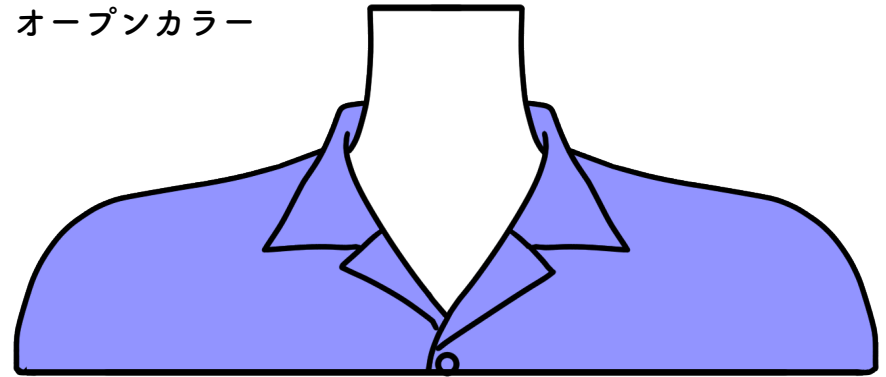
ディテールを工夫することで、同じ形の服でも全く違うデザインにすることができます。

カラー（えり）の種類

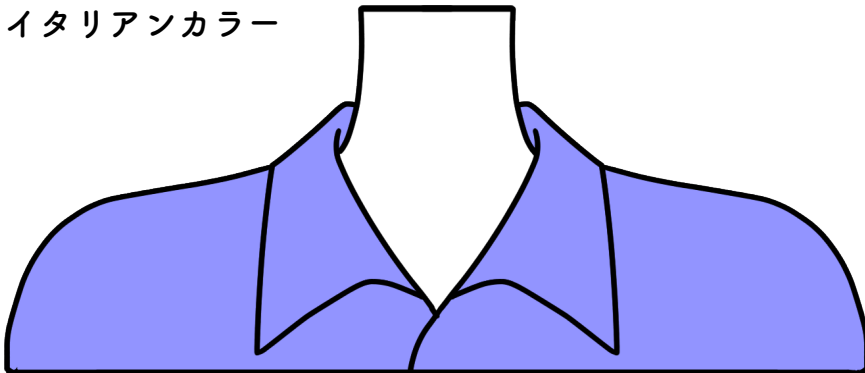
イートンカラー



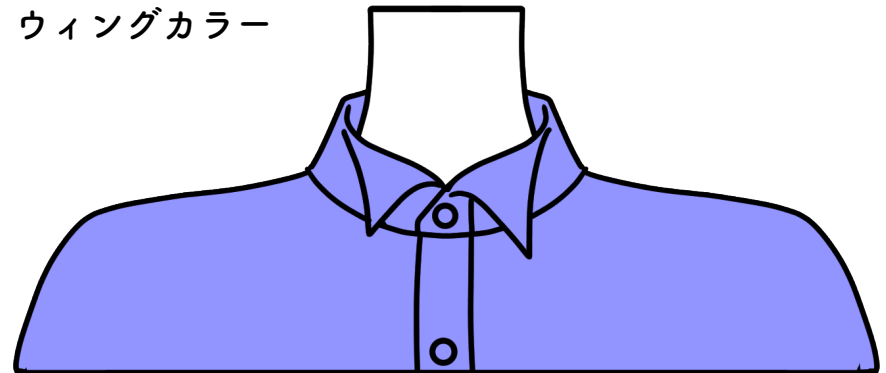
オープンカラー



イタリアンカラー



ウィングカラー



服を構成するディテールについて知ろう②

カフス（袖口）の種類

ガントレット
カフス



シングルカフス



エクステンション
カフス

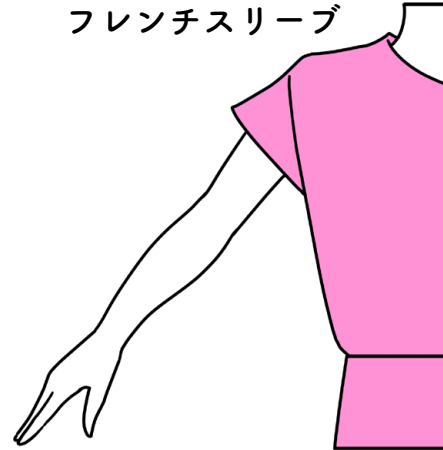


バンドカフス



スリーブ（袖）の種類

フレンチスリーブ



スイングスリーブ



ドルマンスリーブ



ウィングスリーブ



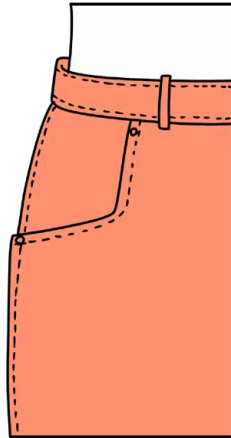
服を構成するディテールについて知ろう③

ポケットの種類

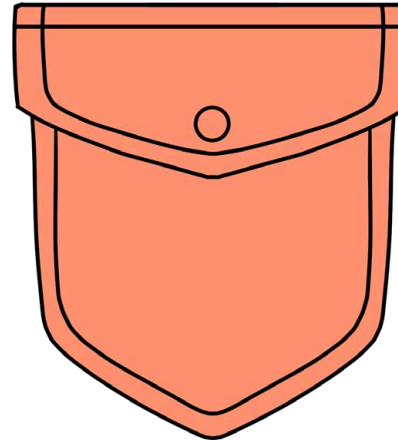
マフポケット



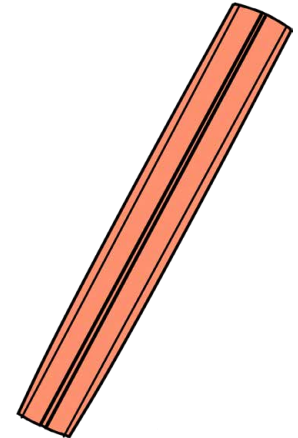
ウエスタンポケット



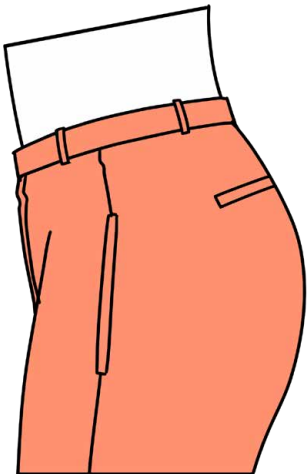
フラップポケット



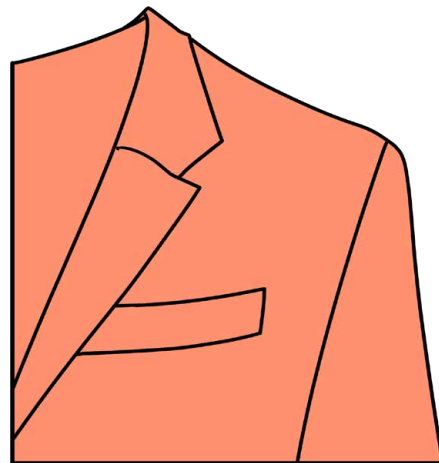
スラッシュポケット



バーティカルポケット



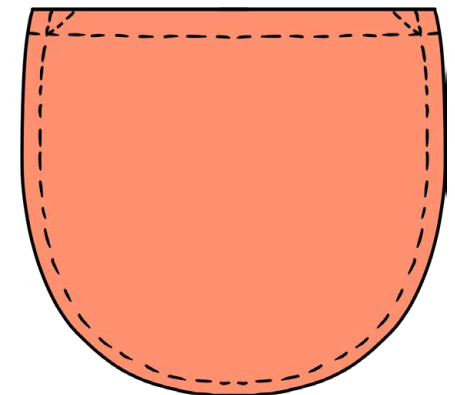
バルカポケット



アコーディオンポケット



パッチポケット



服の素材や着方を意識してデザインしよう①

素材や柄によっても服の印象や機能は変わります。

それぞれの素材や柄からは、どんな印象を受けるでしょうか？

例えば、デニム素材は丈夫でカジュアルな印象です。ニット素材であればやわらかく温かい印象、チェック柄は上品でクラシカルな印象、光沢素材は華やかな印象といったように、素材がもたらす印象はさまざまです。

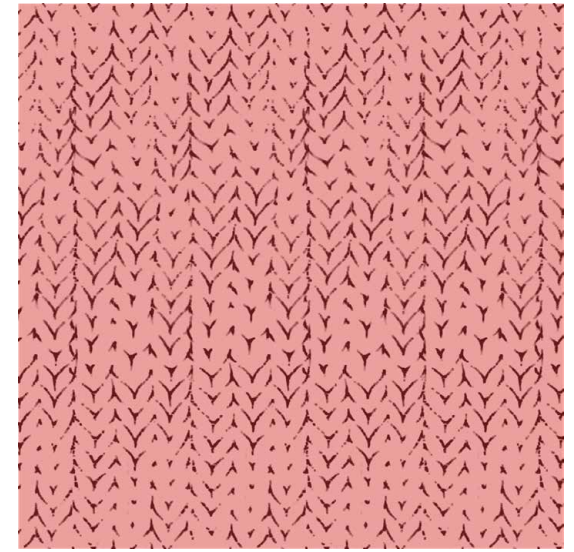
どんな素材がピッタリ合うか考えながら服をデザインしよう！



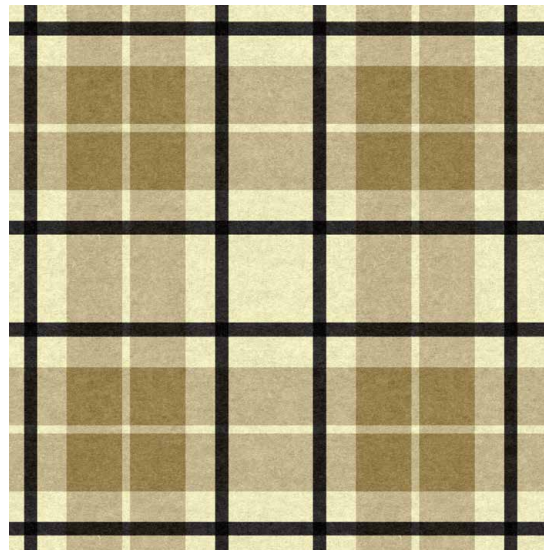
デニム素材



ニット素材



チェック柄



光沢素材



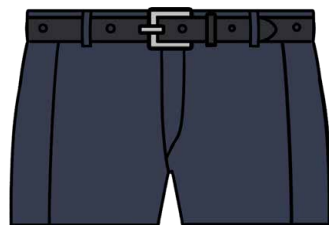
服の素材や着方を意識してデザインしよう②

シャツや着物などは、性別や場面で布を重ねる向きがちがいます。着た人に向かって見たときに右側の布を上重ねた着方を「右前」、左側の布を上重ねた着方を「左前」と呼びます。シャツは一般的に「男性は右前」「女性は左前」です。着物は生きている人が着るときは「右前」になり、「左前」はお葬式するときなどに使う特別な着方です。服の種類によっては着方や形で特別な「意味」を持つことがあるので、その服のことを調べてからデザインするようにしましょう。

男女の違い



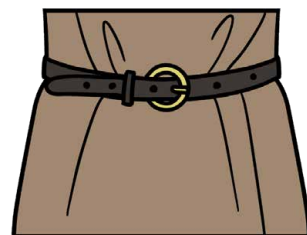
シャツ 右前



ベルト 右巻き

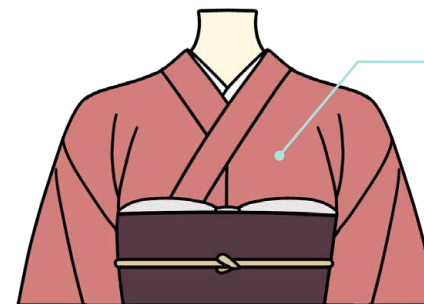


シャツ 左前



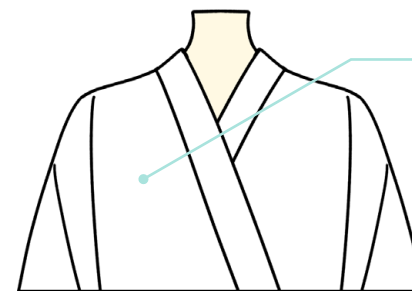
ベルト 左巻き

向きの違い



「右前」は向かって
右側の布が上

ふだんの着かた 右前



「左前」は向かって
左側の布が上

亡くなった人に着せるとき 左前

STEP3 衣装のアイデアを考えてみよう！

ペルソナシートを完成させて、キャラクターに合わせた服のデザイン案をつくりましょう。

STEP2 で学んだ色、シルエット、素材、装飾などの要素を組み合わせ、ラフスケッチを埋めましょう。

性別：女性

年齢：20 歳

職業：大学生

年収：160 万円

職場：アルバイト（アパレル系）

居住エリア：東京

家族構成：独身、一人暮らし

休日の過ごし方：お気に入りの服でカフェに行く

SNS（情報収集）の使用：アイドル・ファッション・美容系

主な出費（消費傾向）：服

趣味：SNS でファッションタグを見る

活動時間：午前～夕方（一般的）

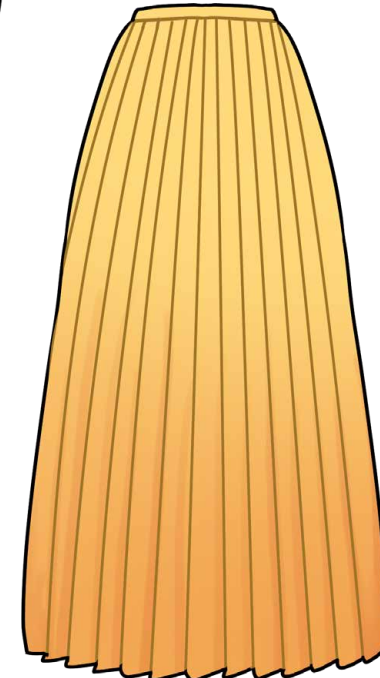
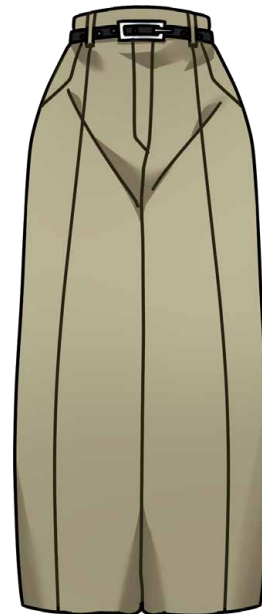
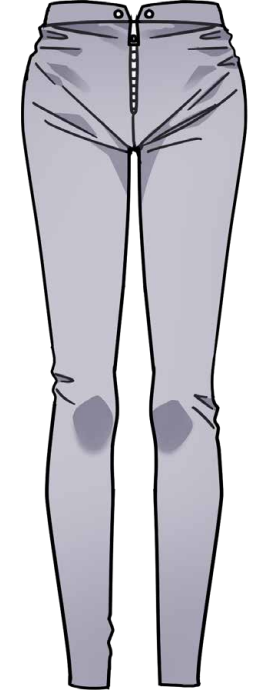
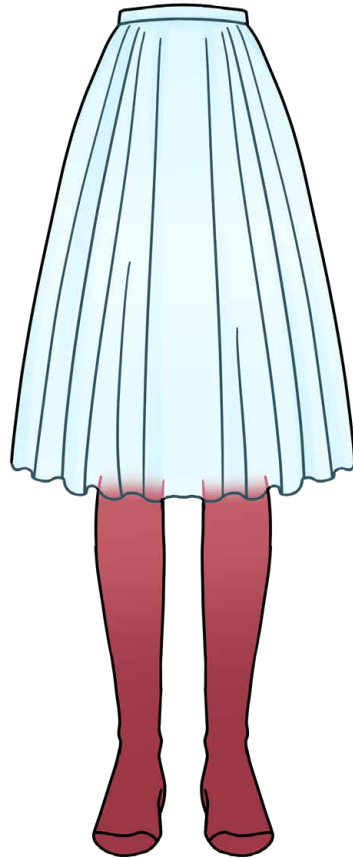
交友関係：広め



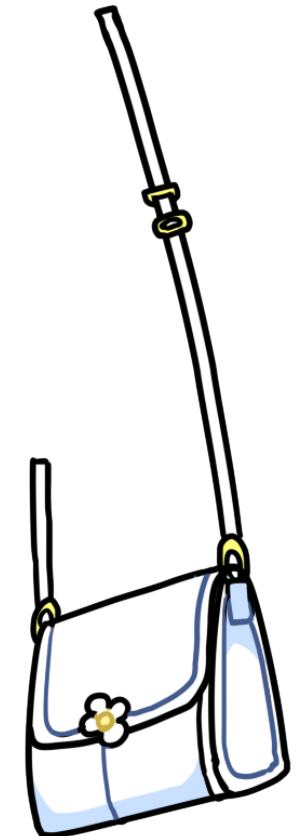
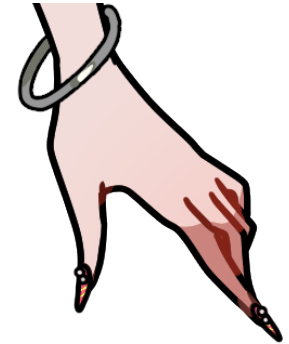
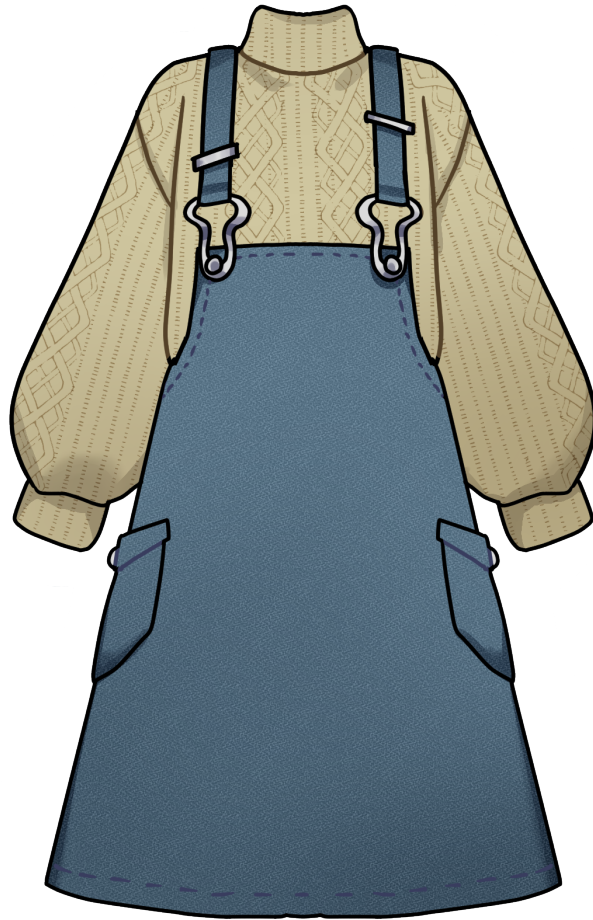
トップスのデザイン例



ボトムスのデザイン例



オールインワン・小物のデザイン例



コーディネートからデザインしてみよう

デザインする際は、色やファッションの統一感を出すためにコーディネートしたラフを作成し、パーツごとに分けて、のちのち組み合わせで遊べるよう考えてみるのもオススメです。

・フォーマル

・Xライン



・スポーティー

・Yライン



・カジュアル

・Aライン



STEP4 着せ替え用の衣装を描いてみよう！

STEP3 で作成した
ペルソナシートの
キャラクターと服の
デザイン案のラフを完成
させて、シーン別
ファッション
コーディネート
をデザインしましょう。

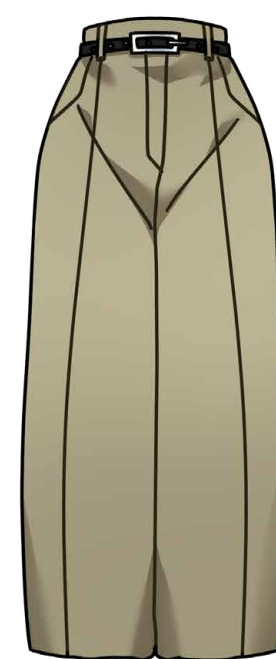
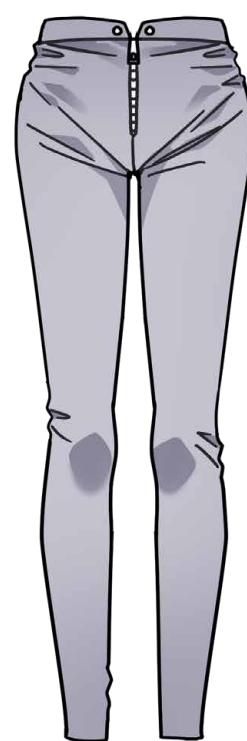
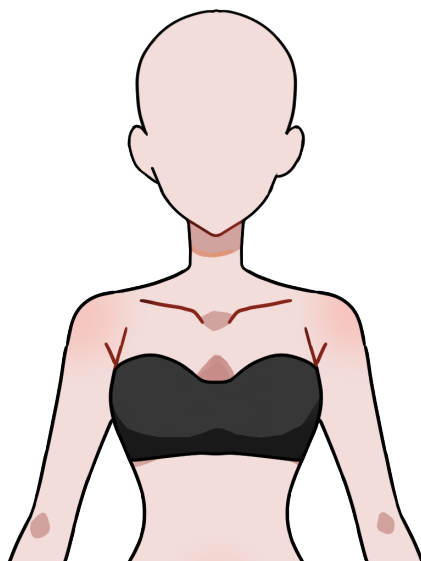
完成したデザインは実際
にキャラクターの立ち絵
で着せ替えができるよう
サイズやポーズを
そろえてレイヤーを
統合、またはフォルダー
にまとめて整理
しましょう。



着せ替え用の衣装の例（女性）①



髪型や帽子
などを
着せ替えたい
ときは、
顔と髪の毛
全体のパーツを
作ろう！



着せ替え用の衣装の例（女性）②



着せ替え用の衣装の例（男性）

着せ替え衣装の例

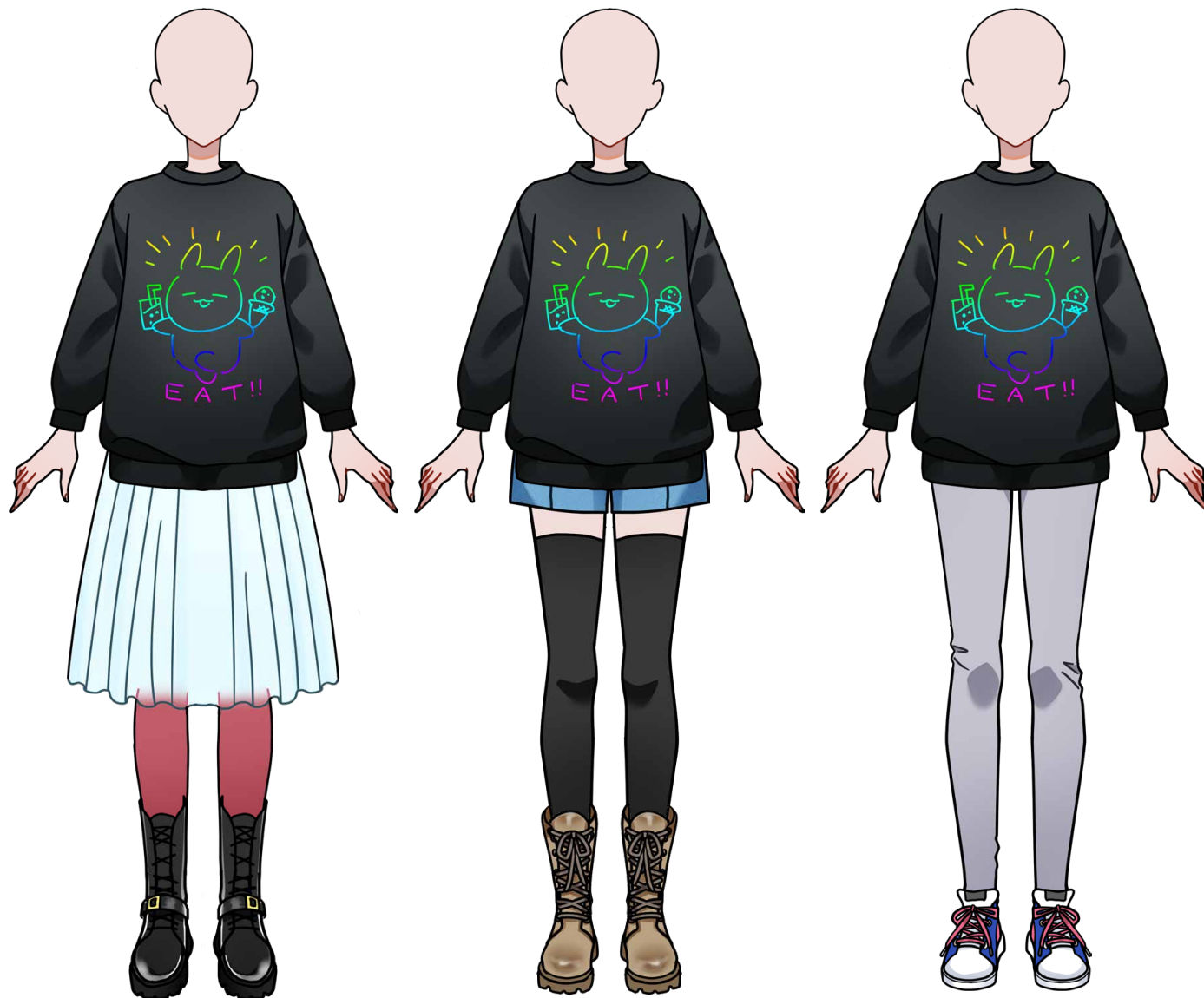


コーディネート例



着せ替えでシルエットや印象の変化を楽しもう①

組み合わせで印象を変える



同じ服をつかった
コーディネートでも、
組み合わせ次第で
さまざまな印象の
コーディネートを作る
ことができるよ！

シルエットや系統を
変化させていろいろな
ふんいきの
コーディネートをつ
くってみよう！



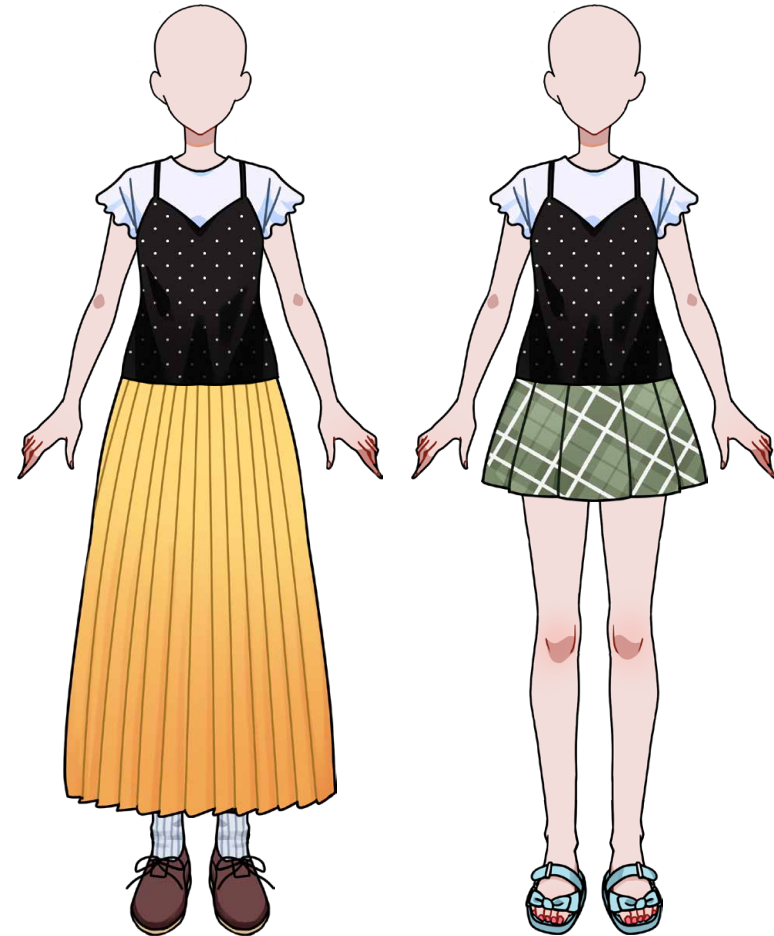
着せ替えでシルエットや印象の変化を楽しもう②

シルエットで印象を変える



服の系統が同じでも、シルエットが変わるとコーディネート印象が変わります。

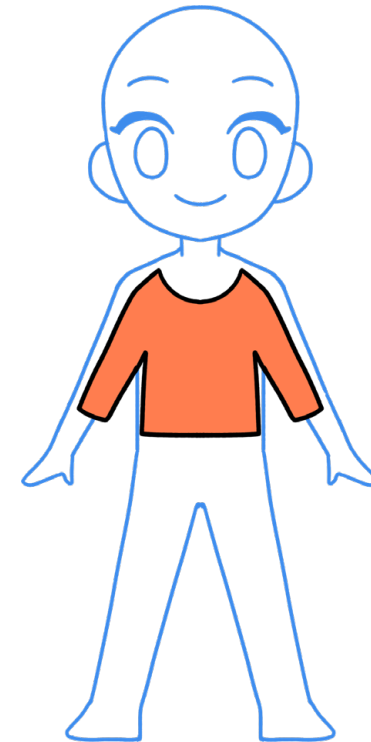
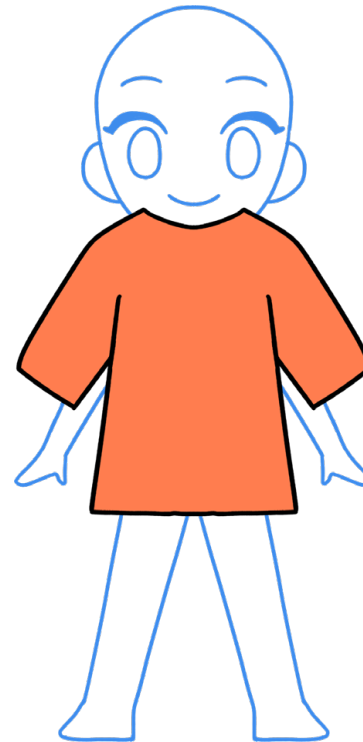
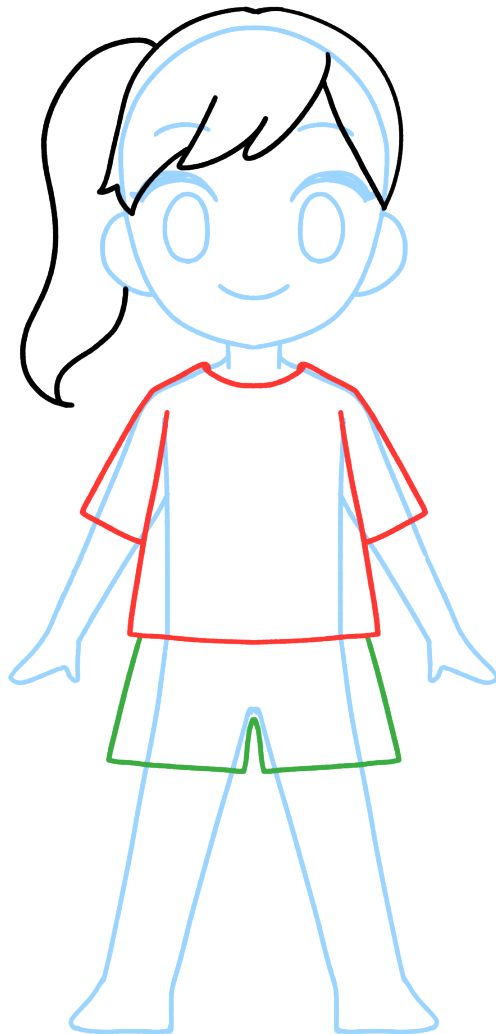
選ぶアイテムで印象を変える



同じAラインシルエットでも、選ぶアイテムが違えば雰囲気が変わります。

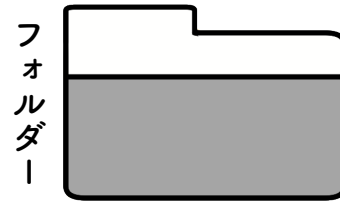
着せかえの描き方①

服を描くときは、キャラクターの素体に合わせて同じサイズでなぞって描くようにしましょう。
そうすることで、印刷した着せかえを重ねたときに、素体のサイズとピッタリ重なります。



なぞらないで描くと、キャラクターと服のサイズがバラバラになるから気をつけよう！

着せかえの描き方②



着せ替えパーツを描くときは、着せかえがしやすいように、レイヤーはパーツごとにフォルダーを分けて描きましょう。

レイヤーを分けるとパーツごとに表示・非表示にできたり、動かせるようになります。

フォルダーやレイヤーのつかいかたが分からないときは、先生に聞いてみてね！



髪型

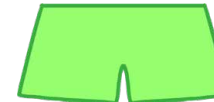


髪型は首から上をまとめて描くと着せ替えをつくるときに簡単になるよ！

トップス



ボトムス



素体

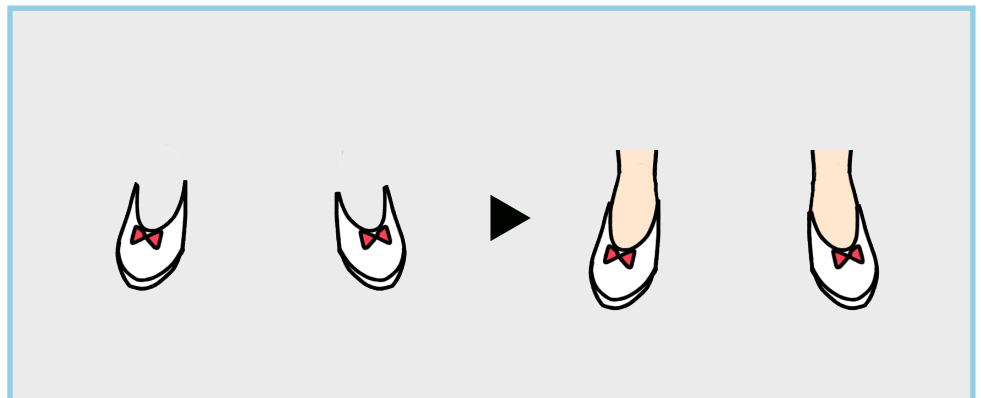
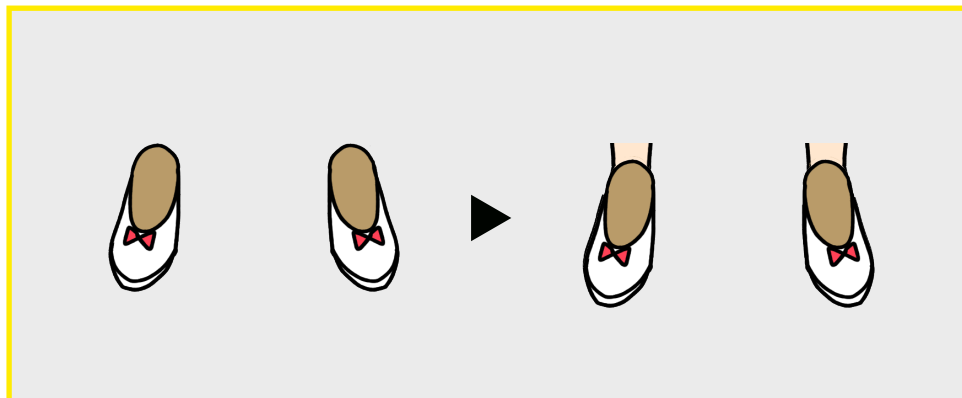
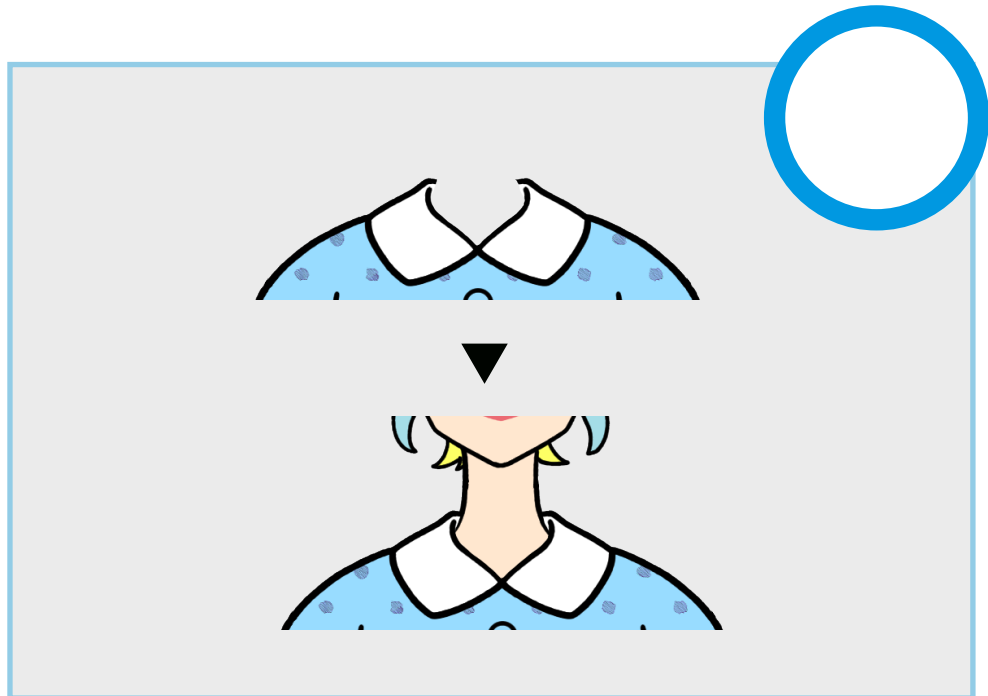
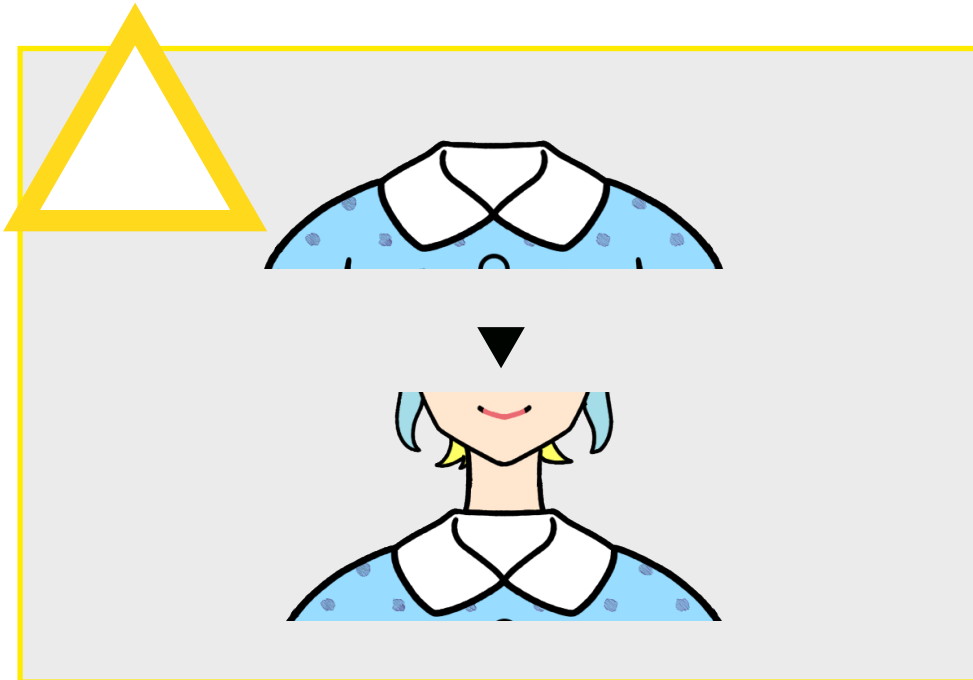


上から着せかえを重ねるため素体は下着姿にしたよ！



着せかえの描き方③

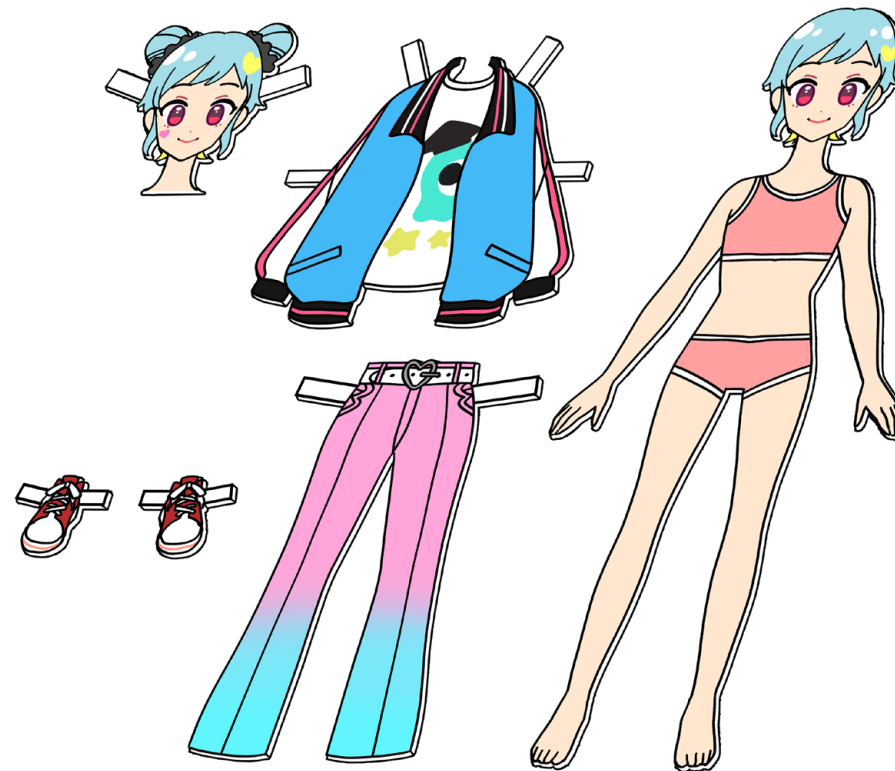
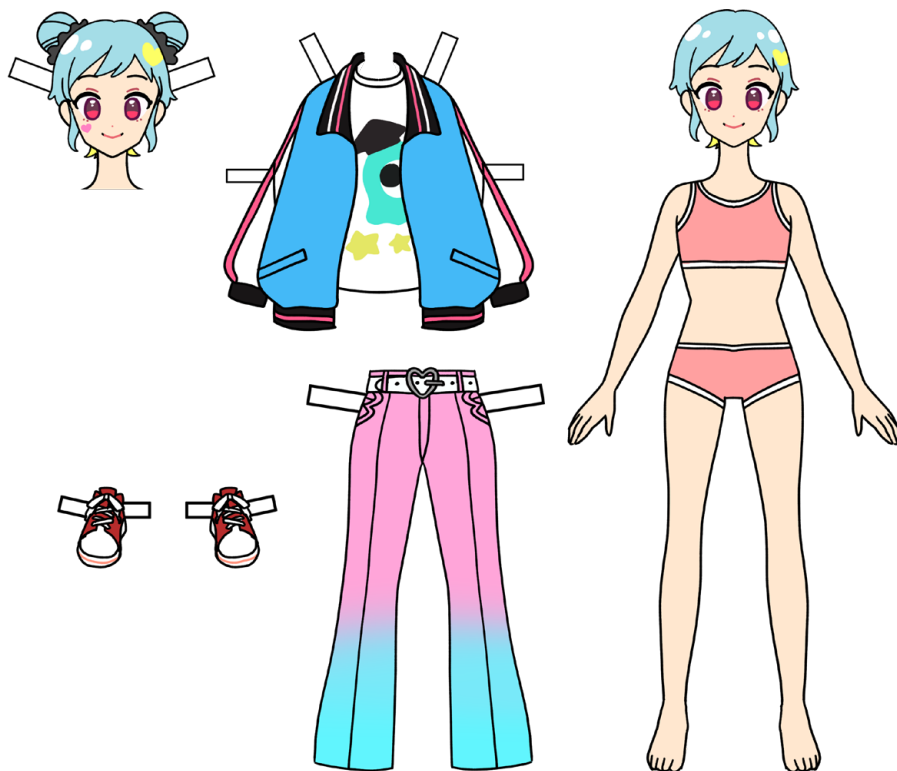
服の首もとや、靴の裏側など、重ねた時に素体のキャラクターの首や足が隠れてしまう部分はあらかじめ描かないようにしましょう。



ツメをつけた着せかえのつくりかた①

①すべてのパーツにツメをつけて、重ねた服や髪が素体のキャラクターにひっかけられるようにします。印刷できるようにならべておきます。

②パーツや素体をならべたらプリントアウトします。おうちにプリンターがある人は、厚紙を用意して印刷するのがおすすめです。



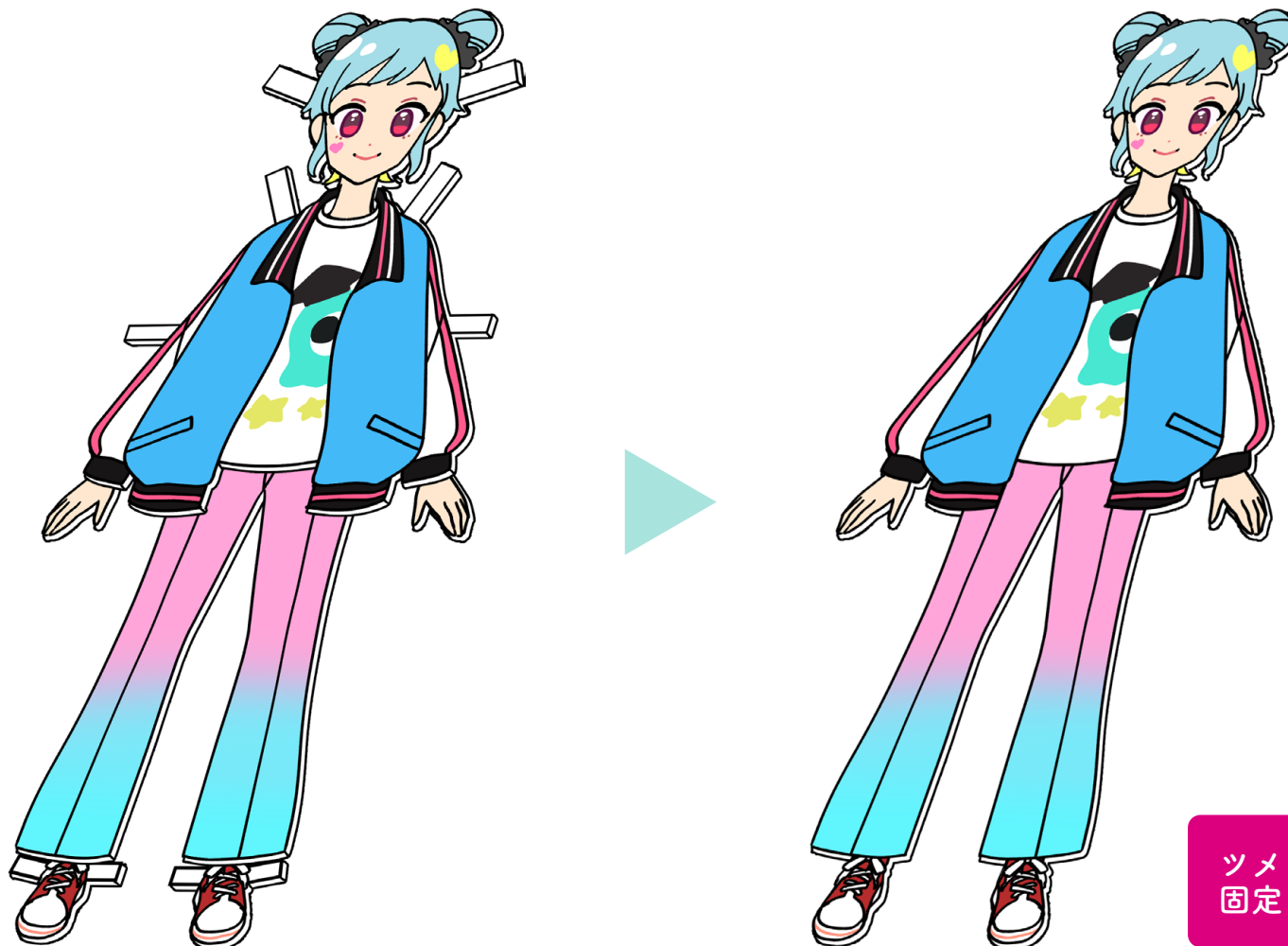
必要なもの：厚紙、プリンター、ハサミ（カッター）

※プリンターがなければコンビニで印刷しましょう。

ツメをつけた着せかえのつくりかた②

③厚紙にプリントができれば、ハサミやカッターで切り抜いて着せかえを楽しみましょう！

素体に服や髪を重ねてツメを折ると服を固定することができます。



ツメを折ると服が
固定されます。

ファッションカタログ風な一枚イラストをつくろう

工作作業で着せ替えをしない人は、一枚イラストでキャラクターのコーディネート集をつくってみましょう。

小物を追加したり生活がのぞき見られるような描き方もオススメです！



背景やあしらいにもこだわってみよう！
ファッションカタログのふんいきがでるよ！

シチュエーションが分かるようなコメントを入れるのもいいね！キャラクターの生活が想像しやすくなるよ！

